

志・とさ学びの日 教育リアル熟議 アンケート集計（抜粋）

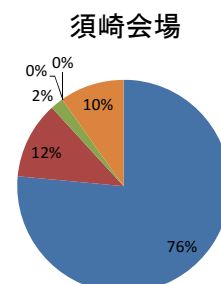
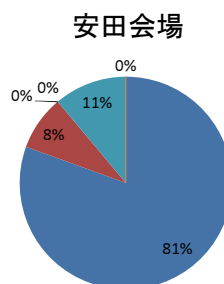
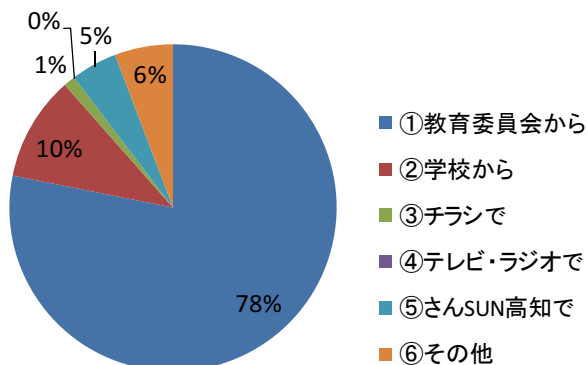
アンケート対象：熟議参加者

全回答数：86 （回収率 66%）

安田会場：36 （回収率 60%）

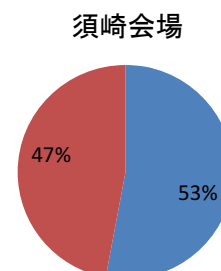
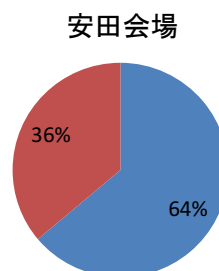
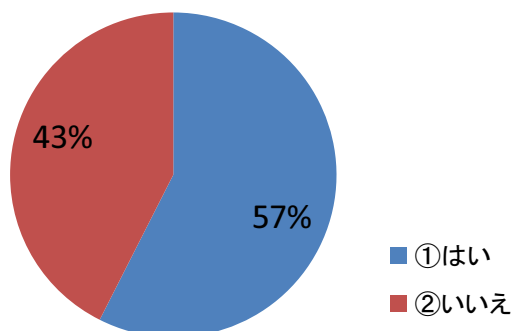
須崎会場：50 （回収率 71%）

◆本日の会についてどのように知りましたか？



およそ 8 割は教育委員会からの直接的な呼びかけによる参加者であると捉えることができる。チラシやマスメディアを通じた周知のしかたについて、今後検討していく必要がある。

◆本日の会以前に「志・とさ学びの日」（教育の日）について知っていましたか？



参加者の多くが教育に関係する方々であったこともあり、「志・とさ学びの日」（教育の日）の認知率は過半数を超えているが、今後、県全体での認知率を上げていくために積極的な周知を図っていく必要があると思われる。

◆本日の会の内容について、ご意見・ご感想をお書きください。

※会場ごとに回答内容を抜粋

安田会場

- 次代を担う若者達と教育熟議できたことは、大変よい経験となりました。市町村行政においても今回のようなテーマに沿った論議が地域の若者とできたらなあーと考えています。是非若者・異業種の方々と論議できる組織を立ちあげたいと思う。
- 様々な立場の方が熟議を行う今回の会は大変よかったと思います。次年度も説明は極力少なくし、協議の時間をたっぷりとって、満足できる会にして頂ければと思います。来年は具体的な事業提案や施設提案など、グループで話し合ってみたら、より具体的な話になっていくのではと思います。大変いい試みであったと思います。大学生の考えや堂々とした発表の姿もとても刺激になりました。
- テーマを4つに分けたことでたくさんの意見を聞くことができました。教職員関係者が多かったにもかかわらず、自由にディスカッションができました。今後この熟議を継続できれば、高知の教育も少しずつ変わるような気がします。大学生の発表良かったです。ありがとうございました。
- これからの市教育行政に生かせる内容でした。大人が楽しんでいる姿を子どもたちに見せることができるようなことが自然なかたちで具体化できればと思いました。貴重な時間をありがとうございました。
- グループ協議、発表・コメントを通して、高知県の教育、風土づくりについて真剣で幅広い意見交換、提案ができ、たいへん充実した熟議になりました。参加させていただいて勉強になりました。ありがとうございました。
- このように世の中や教育について熱く語り合う機会がなかったので、とても有意義な時間を過ごせたと思う。よりもっと多くの人に問題を共有化した方がいいのかなと思いました。また多くの人と話しあえたらいいなと思う。国はもう少し事業増やしたらいいなと思う。そして、社会が求めるニーズと学校が求めるニーズが違うためとまどう生徒や学生が多く、就職に失敗した学生は何のための22年の勉強、人生だったのだ、となりかねない。企業の利権を減らしたり、サラリーマン根性（社蓄思想というらしい）を減らしたり、出る杭をうたれる風潮を減らすなどのことが必要だと思う。
- 今日は、普段話す機会の少ない方々と「高知県の教育」に関する熱い議論をすることができて良かった。日頃思っていること、考えていることは、結局、周囲へ発信していかなければ意味がない。さらに言えば「行動すること」、これに尽きると思う。きっかけを求めて来た結果、充実した時間を過ごすことができたので、今後の自分の進路にも活かしていきたい。

須崎会場

- 婦人会の方より出席を依頼されましたが、大変良い勉強をさせていただきました。学校関係者の方達の様々なお意見をお聞きして、何か婦人会としてもお役に立てる事があるのではと感じました。公民館を主体とした活動で何か学校とのつながりを持てるのではと思っています。
- 様々な立場の方からの意見を聞かせていただき、大変有意義な場となりました。教職員に不足している部分も少しずつ明確になり、現場へ持ち帰り、改善すべき部分を改めていかなければと思いました。
- 長時間あるようで、「熟議」するためにはまだまだ時間が足りない感があった。思っていることを出し合うだけでも足りない。「きっかけ」ということなので、それでもよいということでしょうが。そうであっても、少しでも他の方の考えが聞けたことは大変有意義でした。ありがとうございました。
- 本日のような内容を、青年団、婦人会などの集まりで話を聞いて、県教委がまとめるようにすればいいと思います（今日は教育関係者が多かったように思います）。やっぱりまずは関心をもつこと、悪いことマイナス面より、「よさ」に焦点をあてて、伸ばすようにすれば、元気が出てくると思います。学力も順位ばかりではなく、1つ1つを見ていった方がいいと思います。
- いろいろな立場の方がそれぞれの視点から意見を交換・協議できる機会であったと思います。ただ、この協議をどういう形で集約し、一つの方向性を出すのか？大変だと思いますが頑張って下さい。高知の教育論議がよい意味で高まることを期待します。
- 短時間だったので、次回はもう少し時間を取って下さい。本日は大きく4テーマになっていたが、その1テーマでも焦点を交ったらどうか。「幼児、小学校、中学校、高校、20歳前」を対象に。
- 実際に教育現場にいないので、分からない話ばかりかと少し不安でしたが、教育は学校だけで行うものではないのだと思い直し、目が覚める感じがしました。どこのグループも地域という言葉が発表の中にあり、4つのテーマの中でどれを取っても地域はやはりかかせないものだと感じました。地域コミュニケーションで働いていて、自分の行動が足りないということも再確認できました。教育は難しい題ですが、たくさんの意見の中で先の目標ができました。ありがとうございました。